

The Global Production Engineering Company **Hirata**

世界の生産エンジニアリングメーカー



2008年3月期 第1四半期説明資料

2007年8月10日

平田機工株式会社

第1四半期 連結決算のポイント

◆連結業績概要

売上高10,602百万円、営業利益698百万円、経常利益685百万円、四半期純利益237百万円。
通期計画に対する売上高の進捗率は21.2%。上期計画に対しては46.1%。

売上債権の増加に伴い、借入金が増え、有利子負債比率が上昇、自己資本比率が低下したが、第2四半期以降は改善する見込みである。

◆事業部門別連結業績概要

当第1四半期においては自動車関連生産設備事業で売上案件が少なく低調であったものの、好調を続ける国内向けFPD関連生産設備事業が業績を牽引した。

事業部門別売上高では、自動車関連生産設備事業で2,328百万円、FPD関連生産設備事業で5,556百万円、半導体関連生産設備事業で1,092百万円、L&M関連生産設備事業で753百万円、その他871百万円を計上。

◆連結財政状態概要

総資産は57,140百万円(前連結会計年度末より2,799百万円増加。)

○資産の主な増減: 現預金1,380百万円減少、受取手形及び売掛金3,586百万円増加

○負債の主な増減: 支払手形及び買掛金751百万円減少、短期借入金3,500百万円増加、1年以内返済予定の長期借入金1,900百万円減少、長期借入金2,313百万円増加

営業活動によるキャッシュフロー: △4,534百万円(売上債権増加などによる)

投資活動によるキャッシュフロー: △ 387百万円(有形固定資産の取得などによる)

財務活動によるキャッシュフロー: +3,460百万円(短期借入金の純増減などによる)

2008年3月期 第1四半期(連結)の業績

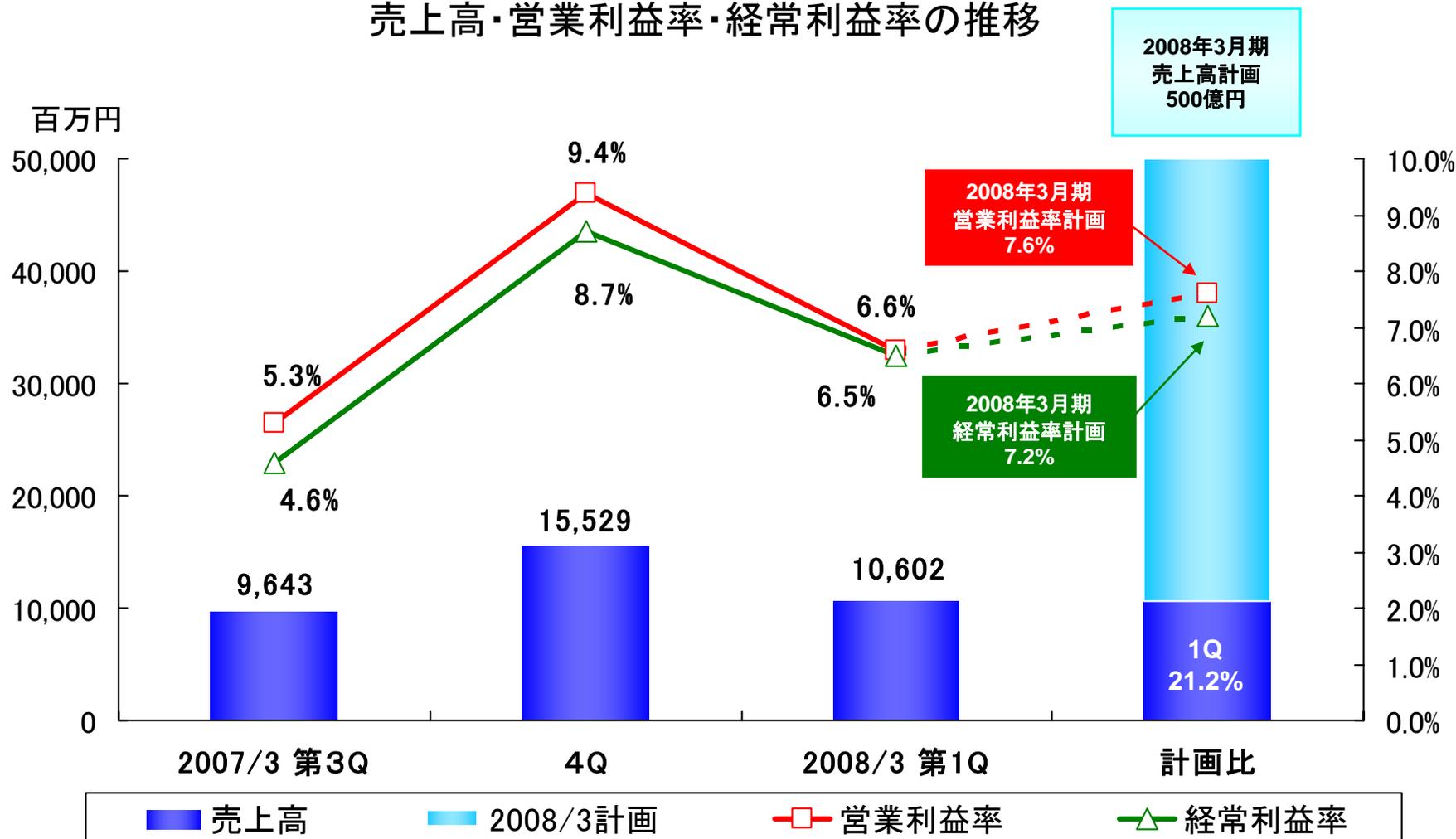
2008年3月期 第1四半期(連結)の業績

単位:百万円

項目	2007年3月期		2008年3月期				
	3Q	4Q	1Q	上期 計画	進捗率	通期 計画	進捗率
売上高	9,643	15,529	10,602	23,000	46.1%	50,000	21.2%
売上総利益	1,739	3,049	2,117	—	—	—	—
販売管理費	1,225	1,593	1,418	—	—	—	—
営業利益	514	1,456	698	1,600	43.6%	3,800	18.4%
経常利益	445	1,357	685	1,500	45.7%	3,600	19.0%
四半期(当期)純利益	399	557	237	750	31.6%	2,000	11.9%
研究開発費	158	315	255				
設備投資額	114	326	32				
減価償却費	153	154	159				

2008年3月期 第1四半期業績(連結)

売上高・営業利益率・経常利益率の推移

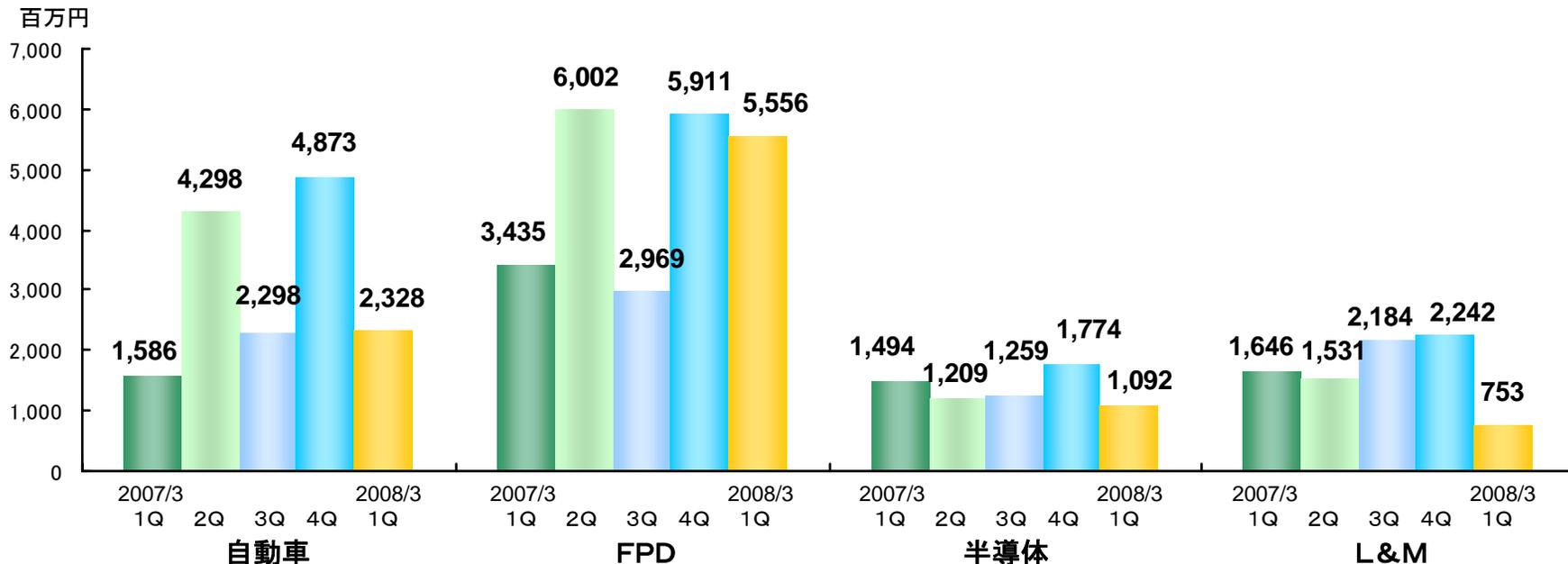
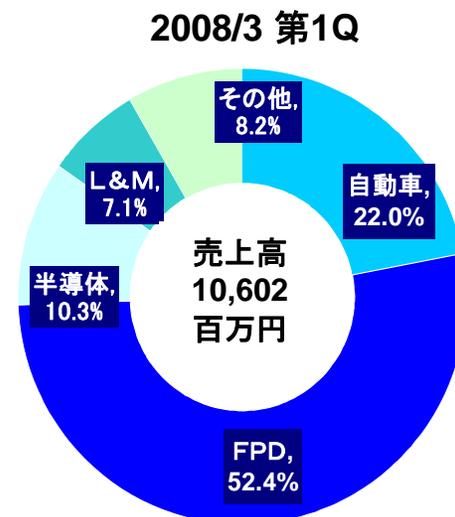
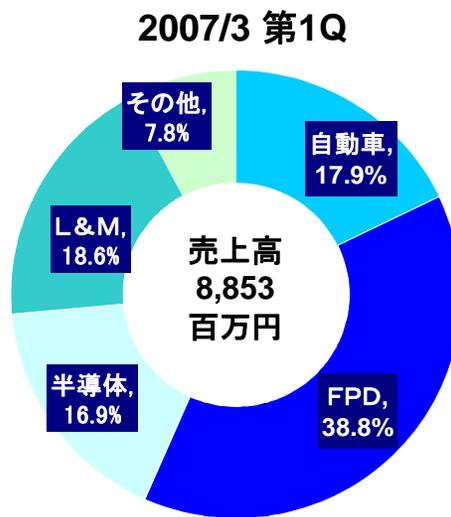


2008年3月期 第1四半期(連結)の業績

事業部門別売上高の状況

単位:百万円

事業部門	2007/3 第1Q	2008/3 第1Q	前年同期比
自動車	1,586	2,328	146.7%
FPD	3,435	5,556	161.7%
半導体	1,494	1,092	73.1%
L&M	1,646	753	45.8%
その他	691	871	126.1%
合計	8,853	10,602	119.8%



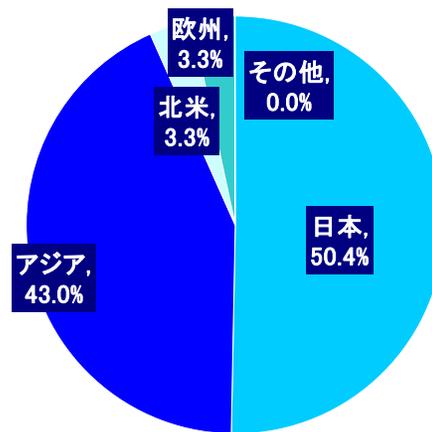
2008年3月期 第1四半期(連結)の業績

地域別売上高の状況

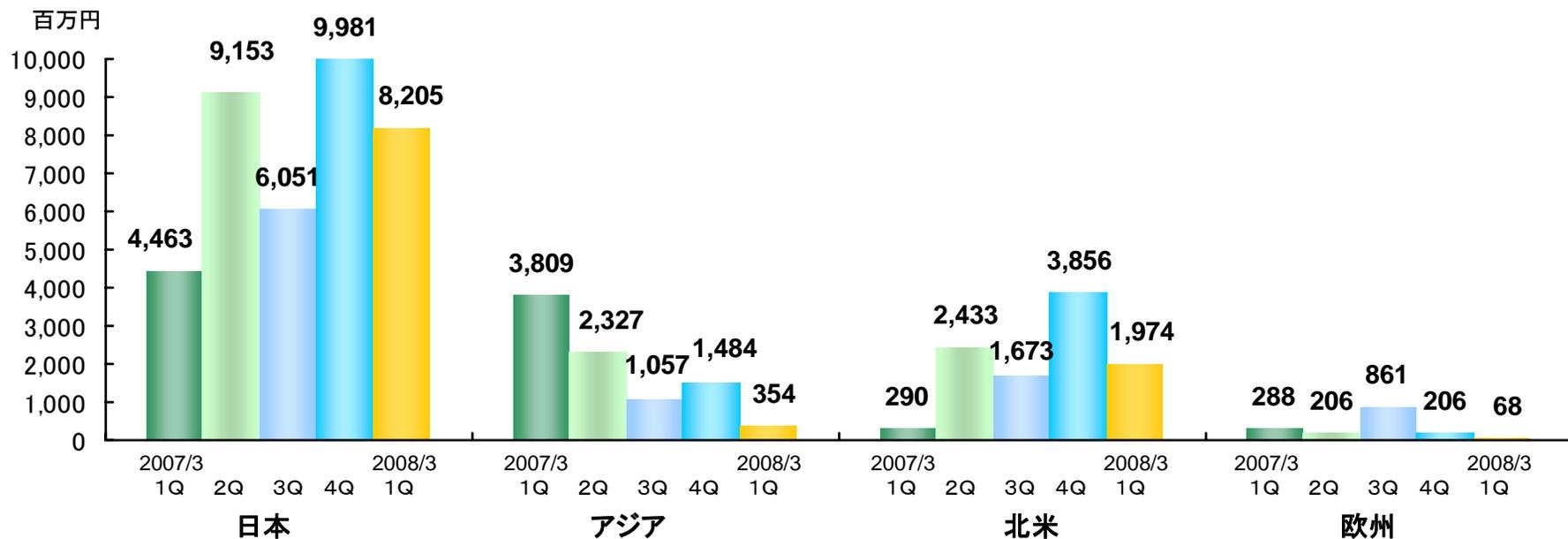
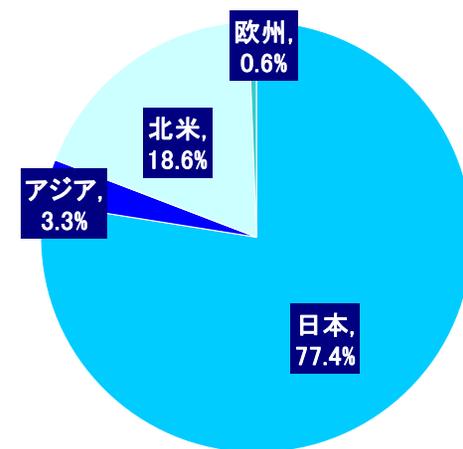
単位:百万円

地域	2007/3 第1Q	2008/3 第1Q	前年同期比
日本	4,463	8,205	183.3%
アジア	3,809	354	9.3%
北米	290	1,974	679.0%
欧州	288	68	23.6%
その他	0	—	—
合計	8,853	10,602	119.8%

2007/3 第1Q



2008/3 第1Q



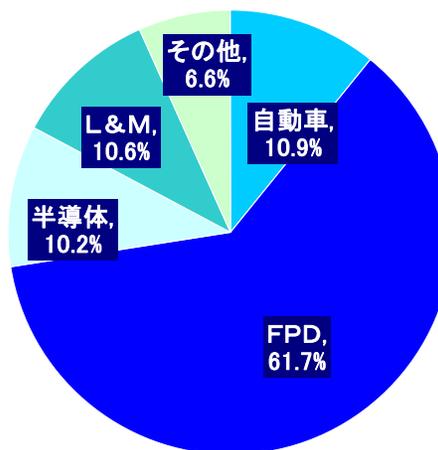
2008年3月期 第1四半期(連結)の業績

事業部門別受注高の状況

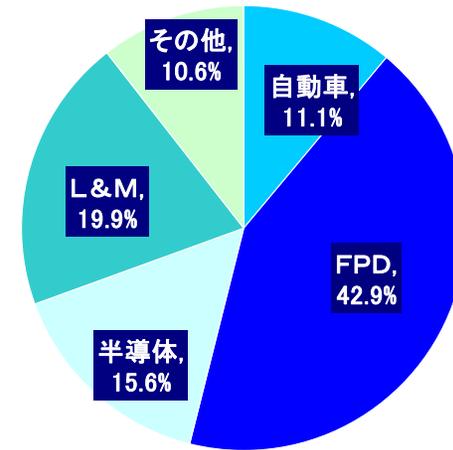
単位:百万円

事業部門	2007/3 第1Q	2008/3 第1Q	前年同期比
自動車	1,342	809	60.3%
FPD	7,584	3,141	41.4%
半導体	1,258	1,140	90.6%
L&M	1,303	1,454	111.6%
その他	808	778	96.4%
合計	12,297	7,325	59.6%

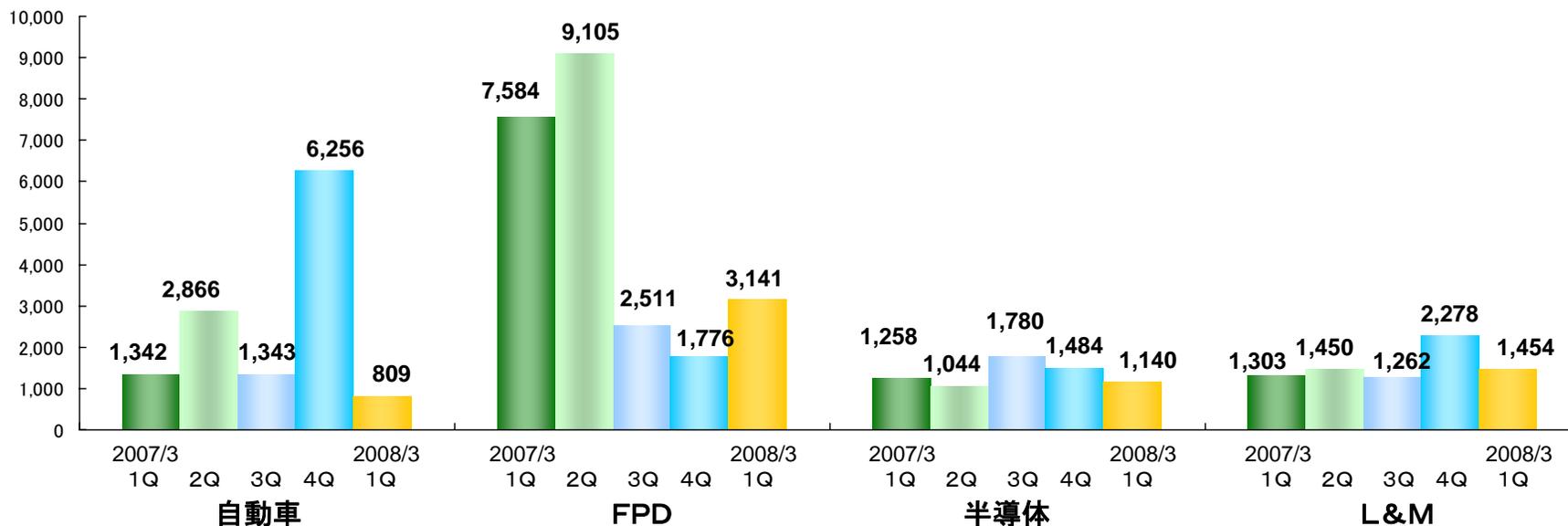
2007/3 第1Q



2008/3 第1Q



百万円

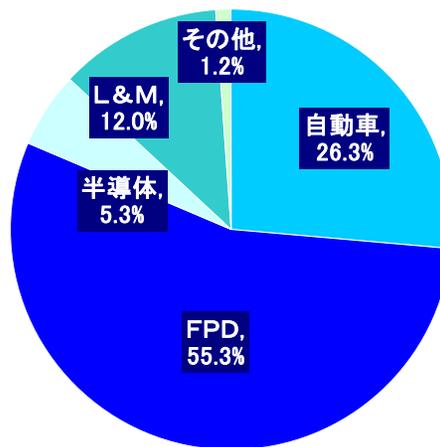


事業部門別受注残高の状況

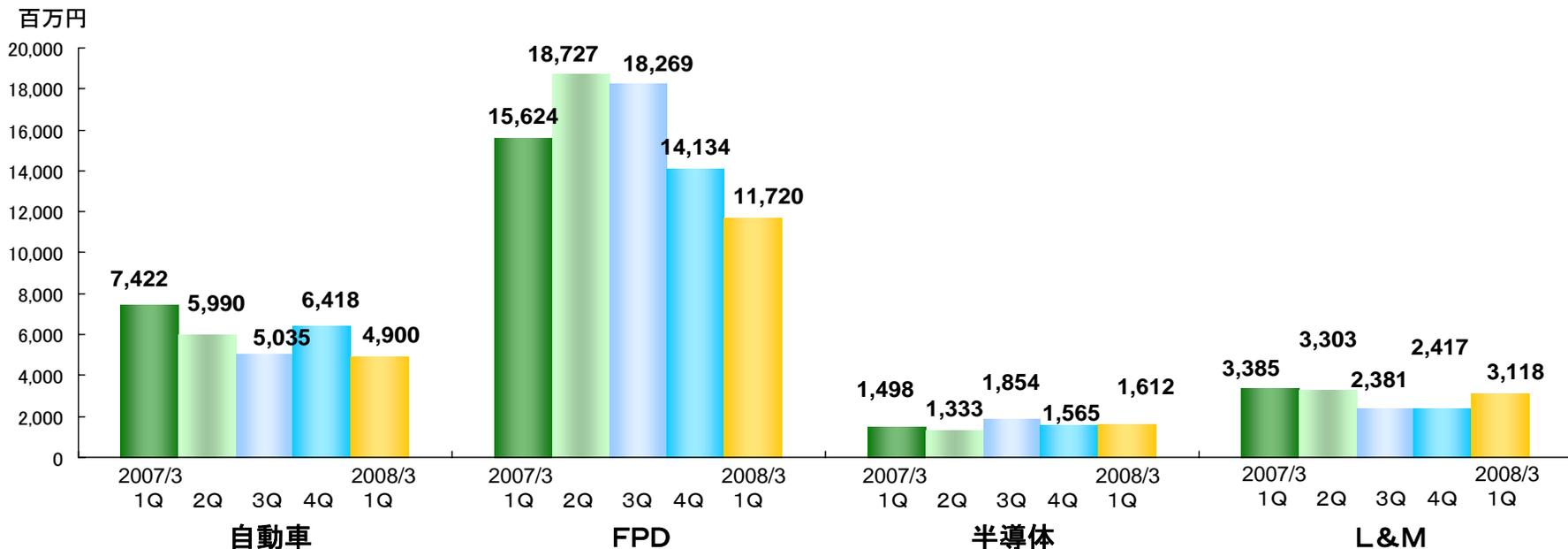
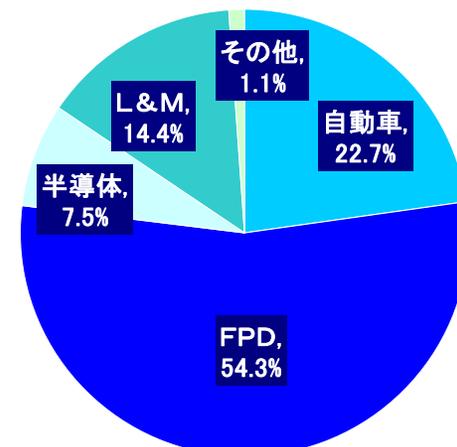
単位:百万円

事業部門	2007/3 第1Q	2008/3 第1Q	前年同期比
自動車	7,422	4,900	66.0%
FPD	15,624	11,720	75.0%
半導体	1,498	1,612	107.6%
L&M	3,385	3,118	92.1%
その他	331	245	74.2%
合計	28,261	21,597	76.4%

2007/3 第1Q



2008/3 第1Q



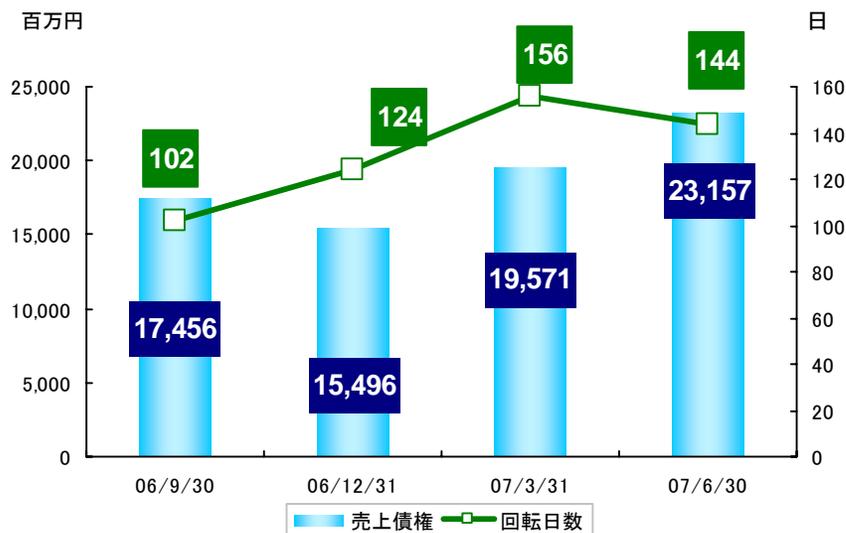
2008年3月期 第1四半期(連結)の業績

財務状況 (単位:百万円)	2006年 9月30日	2006年 12月31日	2007年 3月31日	2007年 6月30日
総資産	53,462	54,897	54,341	57,140
純資産	15,211	18,877	19,584	19,508
現預金残高	5,669	5,345	5,453	4,072
有形固定資産	14,775	14,851	14,979	14,931
有利子負債残高	20,844	17,830	17,681	21,545
自己資本比率	28.2%	34.1%	35.8%	34.1%
売上債権	17,456	15,496	19,571	23,157
売上債権回転日数	102日	124日	156日	144日
たな卸資産	10,261	12,460	8,722	8,817
たな卸資産回転日数	83日	94日	74日	75日

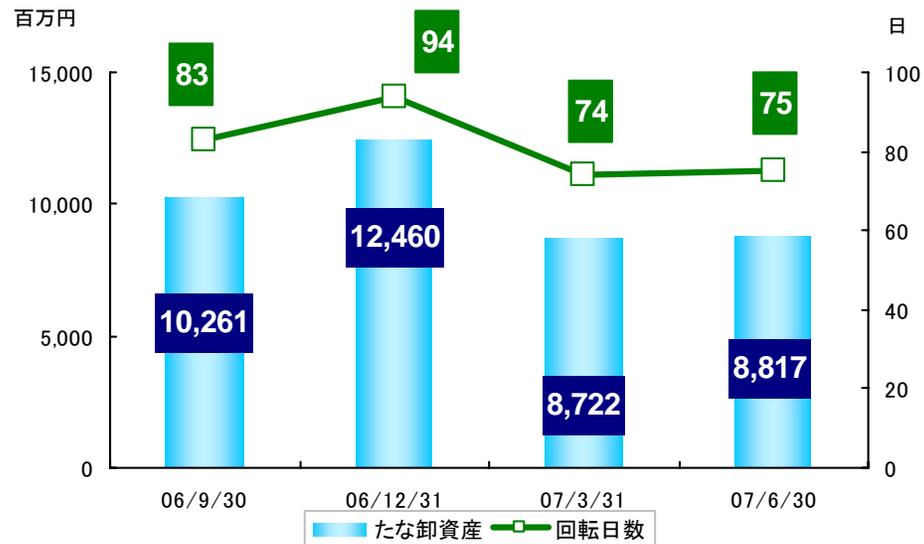
- ◆回転日数: 期首・期末平均売上債権(もしくは、たな卸資産) ÷ 各四半期末までの12ヶ月間売上高 × 365
- ◆自己資本比率: (純資産 - 少数株主持分) / 総資産 × 100

各指標の推移

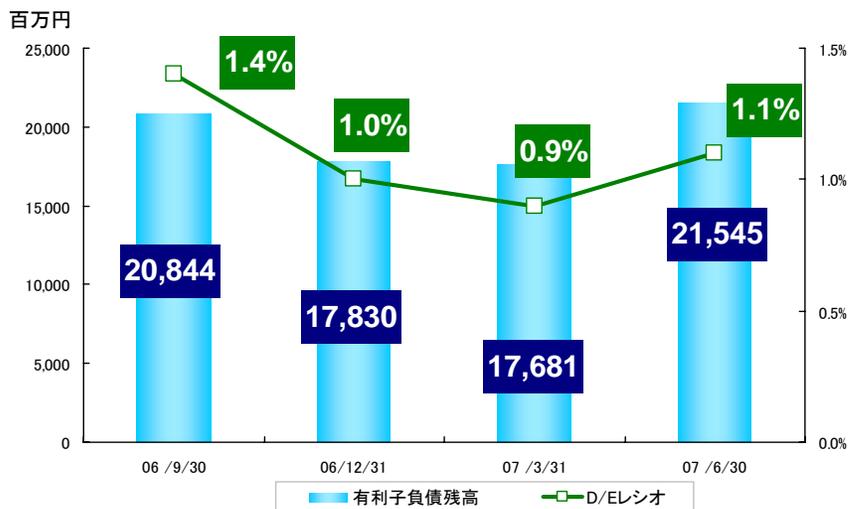
売上債権・売上債権回転日数



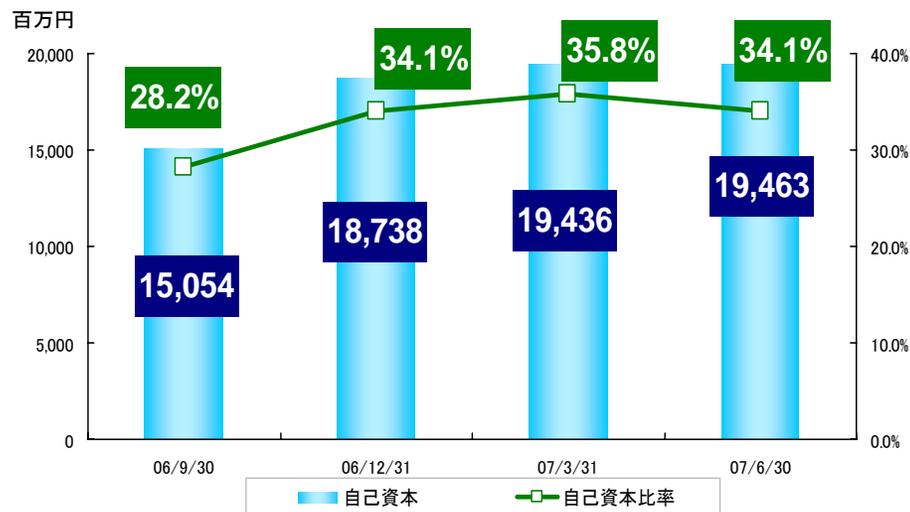
たな卸資産・たな卸資産回転日数



有利子負債残高・D/Eレシオ



自己資本・自己資本比率



2008年3月期 第1四半期業績(連結)

連結キャッシュフローの推移

単位:百万円

項目	2007年3月期		2008年3月期
	3Q	4Q	1Q
営業活動によるキャッシュフロー	▲467	303	▲4,534
投資活動によるキャッシュフロー	▲175	▲243	▲387
財務活動によるキャッシュフロー	285	▲191	3,460
現金及び現金同等物の増減額	▲500	▲624	▲1,462
現金等期末残高	5,345	5,220	3,758

今後の見込み

当第1四半期の状況

FPD関連生産設備事業の
売上高比率 50%超

自動車関連生産設備事業の
売上高比率

キャッシュフローの悪化

売上債権の増加
短期・長期借入額の増加
自己資本比率の低下

今後の見込み

自動車関連生産設備事業にて大型の受注案件の確保とその半分の売上げを見込んでおり、自動車関連生産設備事業の比率が高まる見込み

FPD関連生産設備事業、半導体関連生産設備事業も堅調に推移する見込み

債権回収は順調に推移し、借入金の減少、キャッシュフローの改善が進む見込み

◆業績予想について

通期においては概ね当初想定どおりの業績を計上できるものと認識しております。よって、平成20年3月期の連結業績予想(中間期および通期)につきましては、平成19年5月17日に発表いたしました当初予想値どおり、変更はありません。

本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、経済動向、他社との競争状況など潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となることがあることをご承知おきください。